

2020年10月9日

株式会社日立医薬情報ソリューションズ

## UiPath 社との提携により DX ソリューションを強化

- UiPath 製品の導入・開発から保守サービスまでを提供できる認定サービスパートナー -

株式会社日立医薬情報ソリューションズ(取締役社長 久田 紅志/以下、日立医薬情報ソリューションズ)は、RPA\*1 でグローバルリーディングカンパニーである米国 UiPath 社の日本法人 UiPath 株式会社(代表取締役 CEO 長谷川 康一/以下、UiPath 社)と UiPath サービスパートナー契約を2020年10月1日に締結しました。日立医薬情報ソリューションズは、UiPath 認定のサービスパートナーになることで、UiPath 社が提供する RPA 製品(UiPath Studio\*2 ,UiPath Orchestrator\*3, UiPath Robots\*4 等)の導入・開発から運用・定着化の保守サービスまで RPA のシステムライフサイクル全般をサポートできるようになります。

製薬企業で多く採用されている UiPath 社と提携することにより、製薬企業向け自動化ソリューションをラインナップに加え、DX\*5ソリューションの強化を図りました。

\*1 RPA: Robotic Process Automation (ロボットによる業務自動化)

\*2 UiPath Studio(自動化ロボットを設計・開発するツール)の詳細は、こちら([リンク](#))を参照ください。

\*3 UiPath Orchestrator(開発したロボットを管理・監視・最適化するツール)の詳細は、こちら([リンク](#))を参照ください。

\*4 UiPath Robots(開発したロボットを実行するツール)の詳細は、こちら([リンク](#))を参照ください。

\*5 DX: Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション)

日立医薬情報ソリューションズは、DXソリューションの強化の一貫として、既に2020年6月1日に著名な AI-OCR\*6 製品である ABBYY® FlexiCapture®を取り扱えるように ABBYY 社と提携いたしました。

また、日立医薬情報ソリューションズは、長期にわたって製薬企業向けに提供して来た包括的な IT アウトソーシング事業で培ってきた豊富な業務知識や実務経験を有しています。

今回の提携により、日立医薬情報ソリューションズは、図1に示すように、①製薬業務や実務のノウハウを活かして②AI-OCR と③RPA を組み合わせた自動化のワンストップソリューションを提供することが可能になります。



図1: AI-OCR と RPA を組み合わせた製薬向け One Stop Automation Solution

一般的に、ビジネス(仕事)は、書類と手続きで構成されていると考えられます。特に製薬企業は、SOP<sup>\*7</sup>等の手順に従って、定められた様式の書類を用いて、複数の人が介在して一連の業務が遂行されており、業務量の増加によるリソース確保の問題や委託費用の増加に悩まされています。

日立医薬情報ソリューションズが提供する①製薬の業務/実務ノウハウと②AI-OCRと③RPAとを組み合わせたワンストップサービスは、製薬業界の上記課題を解決する自動化ソリューションであり、製薬企業の多くの業務に適用できると考えます。

<sup>\*6</sup> AI-OCR: Artificial Intelligence Optical Character Recognition(人工知能による光学文字認識)

<sup>\*7</sup> SOP: Standard Operating Procedures (標準業務手順書)

日立医薬情報ソリューションズでは、AI-OCRとRPAを活用してDXを実現するユースケースに取り組んでおり、夜間や休日に稼働可能なRPAは、「人」に比べて生産性を上げることができる見通しです。その仕組みは、2020年6月15日付の[ニュースリリース](#)で既に情報発信しております。デジタル技術の進歩により、従来から製薬企業が抱える業務の生産性向上や委託費用の削減を解決できるDXソリューションの期待は大きくなって来ております。更に、COVID-19<sup>\*8</sup>の影響により、非接触型や無人化というニーズも加わり、益々DXへの期待が加速するものと予想されます。

今後も日立医薬情報ソリューションズは、デジタル技術を有した製品のユースケースを充実させ、製薬企業向けに付加価値の高いDXソリューションとして提供してまいります。

<sup>\*8</sup> COVID-19: Coronavirus Disease 2019 (新型コロナウイルス感染症)

#### ■UiPath 社について

UiPath 社は、「A Robot for Every Person」(すべての人がロボットを活用できる社会)を掲げ、全ての従業員が、各々の持つ可能性を拡げるために、自動化を活用して、変革的なパワーを発揮できる社会の実現に尽力しています。UiPath 社では、ハイパーオートメーションという概念を推進しており、市場をリードする RPA 技術と、AI や IoT、その他自動化技術を組み合わせることにより、拡大展開可能で、迅速な、エンドツーエンドでの自動化を実現します。UiPath 社は、Fortune 10 のうちの 8 社および Fortune 500 のうちの 65%以上の企業において、数百万にも及ぶ定型業務を自動化しています。日本法人は 2017 年 2 月に設立されました。

#### ■他社商品名称などに関する表示

- UiPath は UiPath 社の米国およびその他の国における商標です。
- ABBYY® FlexiCapture®は、ABBYY Software Ltd.の登録商標あるいは商標です。
- 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

#### ■本件についてのお問合せ先

株式会社日立医薬情報ソリューションズ

ホームページ: <https://www.hitachi-pi.co.jp>

メール: [contact@hitachi-pi.co.jp](mailto:contact@hitachi-pi.co.jp)

-----  
この新着情報記載の情報(サービスの内容、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。  
予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。  
-----